

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の概要について

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 現状（前回の調査結果）

- 小学校は、全ての教科において、平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は、数学において、平均正答率が全国を下回っている。国語及び理科において、平均正答率が全国と同程度である。

3 概要

(1) 調査対象

	調査実施 学校数	集計 対象者数
小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、 特別支援学校小学部第6学年	449校	22,850人
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、 中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年	240校	20,149人

(2) 調査日

令和5年4月18日（火）

(3) 調査結果（詳細は別紙）

- 小学校は、国語及び算数において、平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度である。数学及び英語において、全国を下回っている。

		小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
平均正答率 (%)	広島県	69	64	70	49	43
	全国	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

※ 中学校英語「話すこと」の調査結果については、令和5年8月21日（月）17時に県全体の平均正答率及び問題別正答率（当日実施と期間内実施を合算したもの）を広島県教育委員会ホームページに掲載する予定です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/zenkoku.html>

- 平均正答率が全国を下回った中学校の数学については、自然数や点と平面の関係などの基礎的な知識の理解や計算力に課題がみられた。
- 同じく平均正答率が全国を下回った英語については、ペーパーテスト調査で実施した3技能のうち、とりわけ「書くこと」の領域の正答率が最も低く、課題がみられた。

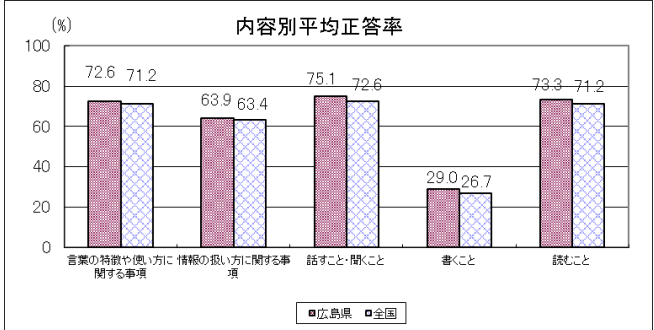
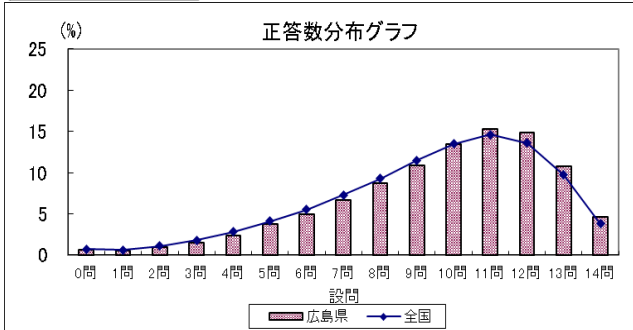
(4) 今後の対応

- 教員、市町教育委員会を対象とした研究協議会をオンラインで実施し、各学校が課題に応じた授業改善に取り組めるよう支援する。（9月を予定）

小学校 国語

○ 国語については、平均正答率が69%で、全ての内容において平均正答率は全国平均より高い。

国語



正答率上位2問

- 【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したのとして適切なものを選択する(くらべて)
(設問 1三(2)イ) 93.7% (全国 93.1%)
- 【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する
(設問 2一) 90.7% (全国 90.0%)

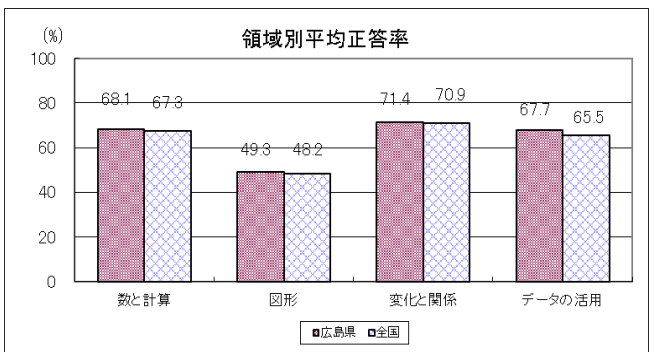
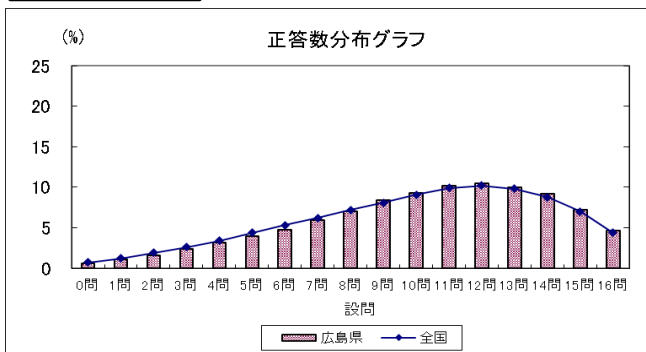
正答率下位2問

- 【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く
(設問 1二) 29.0% (全国 26.7%)
- 【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(いがい)
(設問 1三(1)ア) 53.3% (全国 52.8%)

小学校 算数

○ 算数については、平均正答率が64%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数



正答率上位2問

- 5脚の椅子を重ねたときの高さを求める
(設問 1(1)) 93.6% (全国 93.5%)
- 椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く
(設問 1(2)) 89.4% (全国 88.5%)

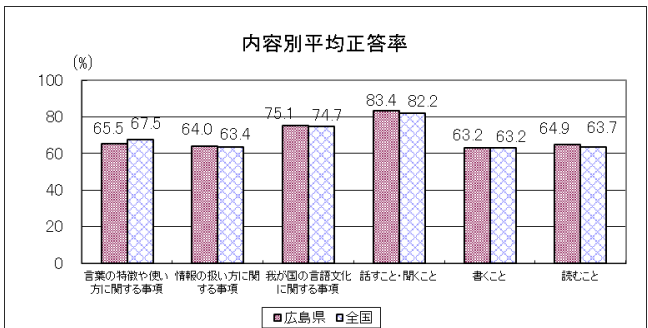
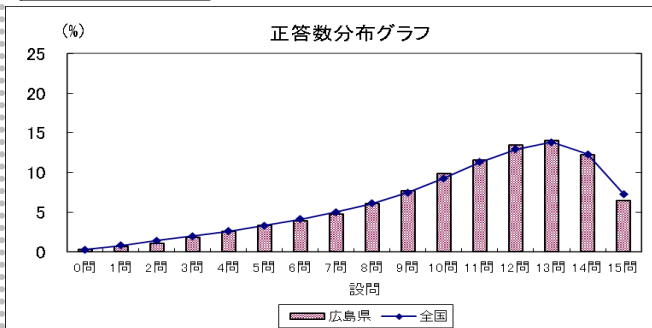
正答率下位2問

- テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く
(設問 2(4)) 20.5% (全国 20.8%)
- 切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときAの角の大きさを書く
(設問 2(3)) 25.1% (全国 24.9%)

中学校 国語

- 国語については、平均正答率が70%で、内容別では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率は全国平均より低く、「書くこと」は全国平均と同じで、他の内容は全国平均より高い。

国語



正答率上位2問

- 「落胆する」の意味として適切なものを選択する (設問 2一) 90.9% (全国 91.1%)
- インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する (設問 1一) 88.3% (全国 87.5%)

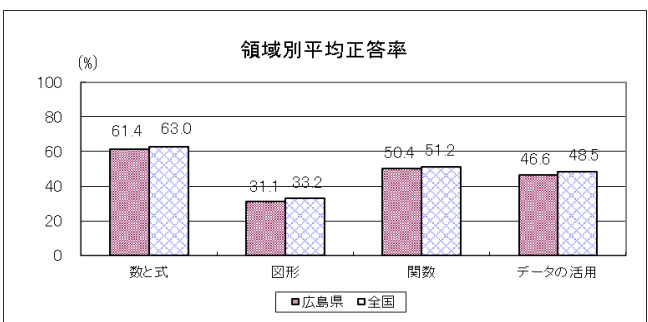
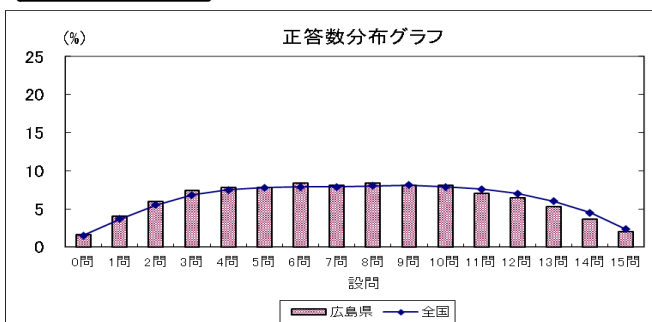
正答率下位2問

- 漢字を書く(おし量って) (設問 3二) 40.1% (全国 43.9%)
- レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する (設問 3一) 52.4% (全国 54.3%)
- 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く (設問 4三) 52.4% (全国 50.0%)

中学校 数学

- 数学については、平均正答率が49%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より低い。

数学



正答率上位2問

- はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める (設問 6(1)) 88.5% (全国 88.9%)
- $12(x/4 + y/6)$ を計算する (設問 2) 78.6% (全国 80.5%)

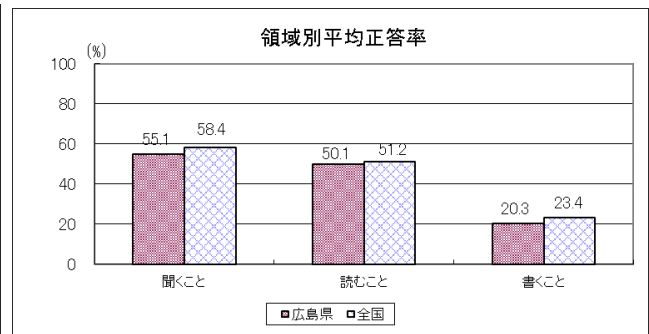
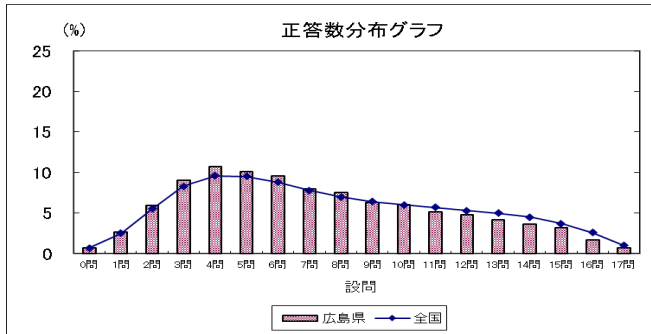
正答率下位2問

- 空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ (設問 3) 27.1% (全国 30.4%)
- 2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する (設問 9(1)) 30.5% (全国 32.1%)

中学校 英語

- 英語については、平均正答率が43%で、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の領域において平均正答率は全国平均より低い。

英語



正答率上位2問

- ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する
(設問 **1** (1)) 75.0% (全国 79.0%)
- 事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する
(設問 **5** (2)) 62.9% (全国 64.5%)

正答率下位2問

- 学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く
(設問 **10**) 6.1% (全国 7.4%)
- 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる
(設問 **9** (1) ②) 17.6% (全国 20.9%)

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」を集計。

課題が見られた問題（中学校英語）

【「書くこと」の領域】社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く

8 ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く問題

8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

平均正答率
広島県 18.9%
全国 19.5%

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



(2) ブラウン先生の質問に対するあなたの考えと理由を英語で簡潔に書きなさい。

※ 下の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

(正答例)

- I agree with you. If robots do our homework, we will have more time.
- I don't agree with you because people will lose their job.

【解答類型とその反応率】

1 段目：広島県（公立）の生徒数の割合（%）
2 段目：全国（公立）の生徒数の割合（%）

問題番号	問題の概要	正答		解答類型								
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答	
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	1.8	17.1	7.7	30.5	7.9	7.4				3.0	24.6
		2.6	16.9	7.4	28.0	7.2	6.0				2.6	29.3

(正答の条件)

次の条件を満たして解答している。
① 書き手の意見に対する自分の考えを書いている。
② ①の理由を書いている。

1	◎	条件①、②を満たし、正確な英語（語や文法事項等の誤りがない）で解答しているもの
2	○	条件①、②を満たし、おおむね正確な英語（コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがない）で解答しているもの
3		条件①、②を満たして解答しているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがあるもの
4		条件①を満たし、条件②を満たさないうで解答しているもの
5		条件①に触れずに、与えられた話題について自分の考えのみを解答しているもの
6		条件①、②を満たさないうで解答しているもの
99		上記以外の解答
0		無解答

【指導改善のポイント】

⇒ 実際の生活において必要な場面を想定した言語活動を通して、社会的な話題に関して自分の意見とその理由を書く活動に取り組む必要がある。その際、聞いたり読んだりした内容に関する賛否や自分の意見を述べたり、自分の意見や主張とその理由や根拠の関係を明確にしたり、内容を整理して述べたりするなど、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって分かりやすい文章となるよう意識させることが重要である。